

三陸沿岸道路の「即年着工」起工式を気仙沼市で開催

■起工式の概要

①開催目的

復興道路である三陸沿岸道路の一部を構成する「歌津～本吉」は、平成23年第3次補正予算で新規事業化された区間で、地域一体となり事業を進めております。

この区間において、工事着手となり、新規事業化から1年以内の「**即年着工※**」の運びとなりました。また、復興道路・復興支援道路の新規事業化区間(福島、宮城、岩手、青森の全18区間224km)において、初めての工事着工となります。

被災地の一日も早い復興と工事の安全、早期完成を祈念し、起工式を執り行いました。

②開催日時:平成24年11月3日(土)14時より

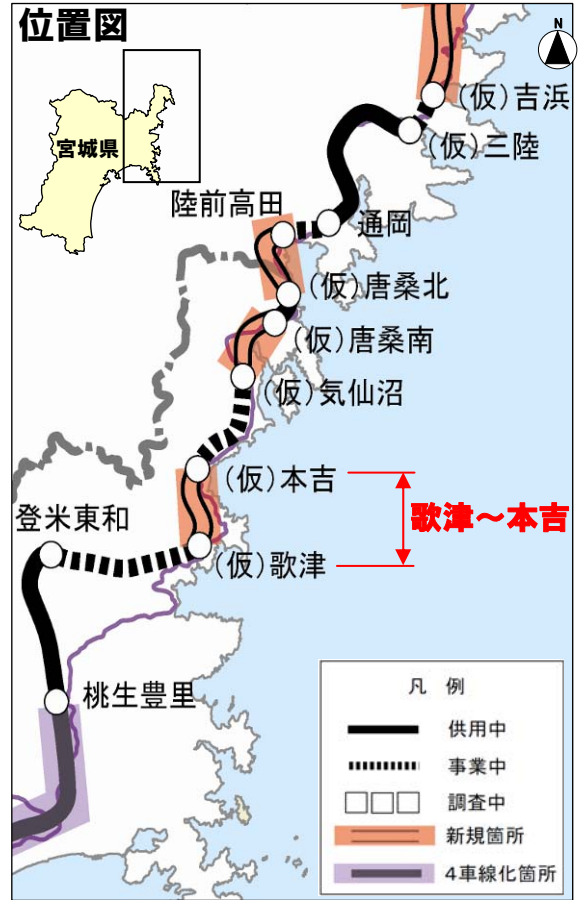
③開催場所:宮城県気仙沼市本吉町新南明戸地内

④主 催:宮城県

気仙沼市及び南三陸町

国土交通省仙台河川国道事務所

※ 通常の道路事業においては、事業化から工事着手(着工)まで4年程度かかりますが、1年以内に着工することをいう



■式次第

1. 開式
2. 挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 事業経過報告
6. 鍬入れ
7. 木遣り披露
6. 閉会



▲挨拶(整備局長)

▲挨拶(宮城県副知事)

▲挨拶(気仙沼市長)

▲挨拶(南三陸町長)



▲鍬入れの状況



▲気仙沼人力車木遣会が木遣歌を披露